



- 駐車地
- ↓ 0:31
- 展望台
- ↓ 0:06
- ワルサ山(265m)
- ↓ 0:05
- 展望台
- ↓ 0:21
- 駐車地



ワルサ山(265m) 2023.03.07(火) 晴れ 駐車地→展望台→ワルサ山(265m)→展望台→駐車場



鶴見半島の猿戸漁港から南の間越漁港への市道を道なりに800m程走るとひょっとん峠である



山側にひょっとん峠の標石を見る。



峠の少し手前の路肩に駐車し、登山口へ進む。



登山口右側には鶴見半島自然研究路の標柱が立っている。



鶴御崎4.9km 間越海岸1.1kmと書いてある。



山側の祠にお地蔵さんが祀られている。



お地蔵さんから10m程進むと、魚つき保安林の説明板を見る。



北北東へ緩く斜上して行く。



右に標柱Aを見る。「4.8km鶴御崎」



雑木斜面を緩く上って行く。



丸太階段Aに取付く。



丸太階段Bを北東へ上って行く。



傾斜が緩んで幅2間程の研究路を進む。



右に標柱Bを見る。「4.6km鶴御崎」



半分埋もれた丸太階段Cを上って行く。



丸太階段Dを上って行く。



北にサザレ岩を見る。



2間研究路を緩く上って行く。



右に標柱Cを見る。「4.4km鶴御崎」



その先で弱いピークのP192を越える。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



北北東へ緩く上って行く。



右に標柱Dを見る。「4.2km鶴御崎」



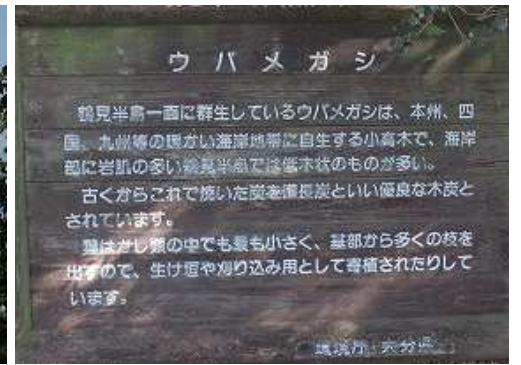
緩やかに東へ向かう。



南に面して展望台があるが、随所に傷みが見られる。



南に展望が得られる。



展望台の反対に立つウバメガシ説明板。



緩く左へカーブするように上って行く。



丸太階段Eを上って行く。



左に標柱を見る。この奥が山頂。



標柱から先20m程進んで下り坂となる所で左に転回する。



雑木斜面を西北西へと上って行く。



石柱と三角点が見えた。



ワルサ山(265m)に到着。



幹に架けられた3枚の山名票。



周囲を雑木で囲まれ展望は得られない。



明治32年選定の三等三角点:丹賀(264.81m)を見る。



豊豫要塞第一區地帯口



傍に立つ石柱の四面には以下の文字が刻まれていた。
第一五號



昭和二年十二月



陸軍省



山名票の一つ。



一息ついて、帰路につく。



自然研究路を南西へ下る。



丸太階段Eを下って行く。



展望台を通過する。



南へ下って行く。



P192を通過する。



半ば埋もれた丸太階段Cを下る。



2間幅の自然研究路を緩く下って行く。



左に標柱Aを見送る。



登山口が見えた。



お地藏さんにお礼を言って登山口を出る。



直ぐに路肩の駐車地に帰り着いた。



ヤブツバキ